

授業コード	2121381nh1	科目ナンバリング	BRL1D03S4
授業名	多文化コミュニケーションA/教養ワークショップA		
英文名	Cross-Cultural Communication A / Liberal Arts and Cultural Studies A		
単位数	2.0単位		
開講年度・学期	2024年度前期	曜日・時限	火曜2限
実施教室	【嶋山】3号館1階3140教室		
授業形態	演習		
メディア科目			
オープン科目			
学位授与方針 (DP)	理工学部理工学科DP4		
担当教員(先頭者が主担当)	中島 浩貴		

目的概要	この授業では、ドイツ語の最初歩を学びつつ、世界をさまざまなプリズムで見る材料としてドイツにも親しんでもらいます。ドイツやヨーロッパへの関心を高めてもらうなかで、多文化とのコミュニケーションを図ります。ドイツ語を学ぶ土台となる単語や、表現も知ってもらいます。映画やドキュメンタリー、テキストや調べ学習（アクティブラーニング）なども含みつつ、知的関心興味の幅を広げることが目的です。
達成目標	1. 学生がドイツとドイツ語を理解できる。 2. 学生が基本的な単語や文法、表現を理解できる。 3. 学生が歴史や文化への関心を高めドイツ語圏世界への理解を深めることができる。
関連科目	多文化コミュニケーションB/教養ワークショップB、欧米文化研究、戦争と平和の歴史、歴史学など
履修条件	とくになし。
教科書名	高橋亮介・川名真矢『新・アプライゼ 伝え合うドイツ語』朝日出版社、2023年。
参考書名	
評価方法	授業内課題遂行などの平常点50%、期末レポート50%
自由記載欄	
アクティブラーニングの実施	グループないし個人での調べ学習を行う。
ICTの活用	DVD、youtube、インターネットを使用する。
実践的教育科目	

テーマ・学習内容	
第1回	講義の説明、アルファベット、発音 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第2回	人称代名詞、動詞、ドイツの街並み 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第3回	動詞、語順 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第4回	不規則変化動詞、ドイツの公共交通 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第5回	名詞の性と複数形 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第6回	名詞・代名詞の格変化(1)、ドイツの食生活(1) 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第7回	名詞・代名詞の格変化(2) 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第8回	冠詞類、ドイツの食生活(2) 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第9回	否定形、命令形 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第10回	前置詞、ドイツの大学、教育(1) 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第11回	接続詞、ドイツの大学、教育(2) 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第12回	話法の助動詞 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
第13回	分離動詞、ドイツのライフスタイル、テクノロジー観 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)

第14回	講義のまとめ、レポート提出 【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
質問への対応（オフィスアワー等）	1444研究室（中島浩貴研究室）で受け付けます。オフィスアワーは金曜17:10-18:00、講義や会議がある場合がありますので、事前に連絡をお願いします。
E-Mail address	hirokinakajima@mail.dendai.ac.jp
備考	履修者上限が30名となっており、初回講義で抽選を行います。また、授業の状況により進度を調整する場合があります。ドイツ語の初修学生が対象です。授業に積極的に参加する学生を高く評価します。
J A B E E	RG学系JABEEプログラムの履修生は、アセスメント・ポートフォリオで、「学習・教育到達目標」を参照の上、当該授業科目と「学習・教育到達目標」との関係を「カリキュラムマップ」で確認すること。 なお「学習・教育到達目標」の達成度については、「JABEEプログラム 学習の手引」内の「達成度の評価方法・評価基準」を参照して確認すること。

学期末試験<事務部記入>	
試験方法	
試験実施日時	
参照可否	
着席方法	
レポート提出先	
レポート提出期限日時	
備考	